

報 会

ち か ら
静岡市相撲連盟
会 長 川上明廣
事務局 村越浩二
令和2年8月

静岡相撲部OBちから会
昭和30年ちから会創立
昭和39年 11月 初刊
会 長 細倉涼太

☆「ちから」アーカイブス

企画吉永俊彦 ・ 文岩崎安治

そのII わんぱく相撲県大会

それまで全国大会わんぱく大会への参加は、各市の青年会議所と相撲連盟がタイアップして申込みれば自由に参加出来たのである。

当初東京青年会議所が都内大会として始めたのが拡大し、全国からも参加するようになり、年々参加が増え大会運営上の難しさが生じて来たために、各県の状況にあわせて県参加チームの枠を決めて来た。静岡県は参加10チームを7チームにするというものである。そのため県大会を行い代表選手を決めようというものである。大会準備の打ち合わせ会を静岡にて行うので連盟からも参加して欲しいという要請が静岡ROM(JC)の米沢氏から渡辺実さんへ依頼があった。平成四年一月のことであった。二月はじめに静岡商工会館のJCLームが会場である。その日はたまたま静岡市相撲連盟・ちから会の新年会が予定されていたので、岩崎が市相・県相の両立場で参加することとなった。会議へは西伊豆・三島・御殿場・富士・駿河(由比蒲原)・静岡・焼津・袋井・磐田・浜松の10ROMからの役員が参加、対戦・競技方法や会場の決定に熱心なる議論がくりひろげられた。

7名選出については「9名でリーグを行うのは大変ではないか」「東・中・西の三ブロックに分けて行ったらどうか」などの意見が出る中、「地区割にしたら我々駿河(由比蒲原)は静岡・焼津の二強にはさまれて将来的に出場の望みがない」という意見も出たが、意見を求められ、少年相撲の稽古状況から説明、「子供はいがいと取組数にこだわらずにやるものです。10名でのリーグ戦でも各学年毎3番ずつ交互にやるようにしたらどうか」と説明、了承を得る。会場については身内最良的な意見を出したところもあったが「もし静岡ROMの賛同を得られなければ静岡市連の主管で城北公園で行います」といい切って、五月最終日曜の開催が決まった。

そのあと二回程会議があったが、これはむしろJC間の連絡事項が多かった。静岡JCには社長の専務が会員としていたこともあり、米沢氏は静岡OBとのこともあり意志の疎通はスムーズだった。

静岡商溪声俳句会

キツカーの腕のタトウに汗光る 岩崎 安次
白鷺の見えつ隠れつ青田波 高橋 璋
大欠伸団扇のかけではばからず 加賀美 幸
艶めくや波瑠の器にさくらんぼ 名田 幸一
蝉の鳴く大樹二本の保育園 永田 峰雄

吟行の駅に揃ひし夏帽子

牧田 秀峰

この大会での入賞者は六年生は御殿場湯山・三島霜島・西伊豆高木・静岡中村航・焼津岩崎勢・磐田鈴木・浜松加藤の7名であったが、この中で中学高校と続けたのは1名だけである。

他五年生に三島磯部洋之(礎牙司)・浜松杉田喜章・袋井太田・四年生に静岡渡辺琢磨らがあった。静岡県選手は宿舎は当代人気である中野区藤島部屋であった。

その後、県大会は中・西・東の臨番制の会場とし第2回は浜松で行われた。大会には日本相撲協会から親方が派遣されて大会を見守った。出羽の花の出来山・寺尾の鍛山といった親方が複数回来県している。ROMにも変動があり、富士宮が新たに参加、西伊豆はその後不参加となり、駿河は静岡合併に伴い静岡に一本化された。全国大会枠もその後減少してきている。

内山謙一様より会費納入の際に激励の言葉を頂きましたので、ご報告いたします。

新型コロナウイルス感染拡大の社会状況のなか、十分な稽古も出来ない様子なのですが、新型コロナウイルスに負けないように頑張ってください。

内山様ありがとうございます。八月十五日現在、ほとんどの全国大会・県大会が中止になってしまいました。大谷不動山相撲場で行われる市民大会も例年八月に行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い十一月一日に場所を城北相撲場に変更し延期をすることにしました。状況によってはさらに延期や中止の判断もやむをえないと思っています。

お願い

引き続きちから会の会報のネタを募集しています。なにかありましたら、事務局村越までよろしくお願いいたします。

◎令和2年度ちから会会費納入誠にありがとうございます。

伊東稔浩 加藤忠男 小林勝彦 近藤久男
下村勝彦 倉沢澄夫 星野 敦 宮城 智
吉永輝夫 内山謙一 大江敏子